

第8回

ピロリ菌感染を考慮した 胃がん検診研究会

会期：2017年6月25日（日） 9時30分～15時

会場：つくば国際会議場 茨城県つくば市竹園2-20-3 TEL029-861-0001

会費：2,000円

対象：医師・放射線技師・コメディカル・行政担当者

2016年2月4日に公表された「がん予防重点健康教育及び検診実施のための指針について」において胃内視鏡検査による胃がん死亡率減少効果が正式に認められ、本格的に内視鏡を用いた対策型胃がん検診が広まりつつあります。しかしながら、精度管理、検査医不足、予算などの問題も抱えており、胃X線検診から単純に切り替えることもできません。

今回のテーマは、「内視鏡胃がん検診時代の幕開け-胃X線検査との棲み分け」とし、これらの諸問題を総合的に取り上げ、胃がんリスクの階層化も含めて議論したいと考えております。

医師、放射線技師、胃がん検診に携わるコメディカル、行政担当者、その他胃がん検診に関心のある方の参加をお待ちしております。

（当番世話人 齋藤洋子・鈴木英雄）



プログラム（予定）

9:30～9:35

開会の辞

（当番世話人 茨城県メディカルセンター 齋藤洋子）

9:35～12:00

パネルディスカッション

「内視鏡胃がん検診時代の幕開け-胃X線検査との棲み分け」

12:15～13:15

ランチョンセミナー

13:30～14:50

「ピロリ菌感染の画像診断 実践演習」

テスト演習・解説（アンサーパッド方式）

14:50～15:00

閉会の辞

（代表世話人 JCHO 滋賀病院 中島滋美先生）

第8回ピロリ菌感染を考慮した胃がん検診研究会

当番世話人

茨城県メディカルセンター・水戸市医師会 齋藤洋子
筑波大学附属病院 鈴木英雄

ピロリ菌感染を考慮した胃がん検診研究会

検索

研究会HP <http://hp-igan-kenshin.kenkyuukai.jp>

研究会事務局

水戸市医師会 石田理（酒井ちい子）

TEL 029-305-8811/FAX 029-305-7710